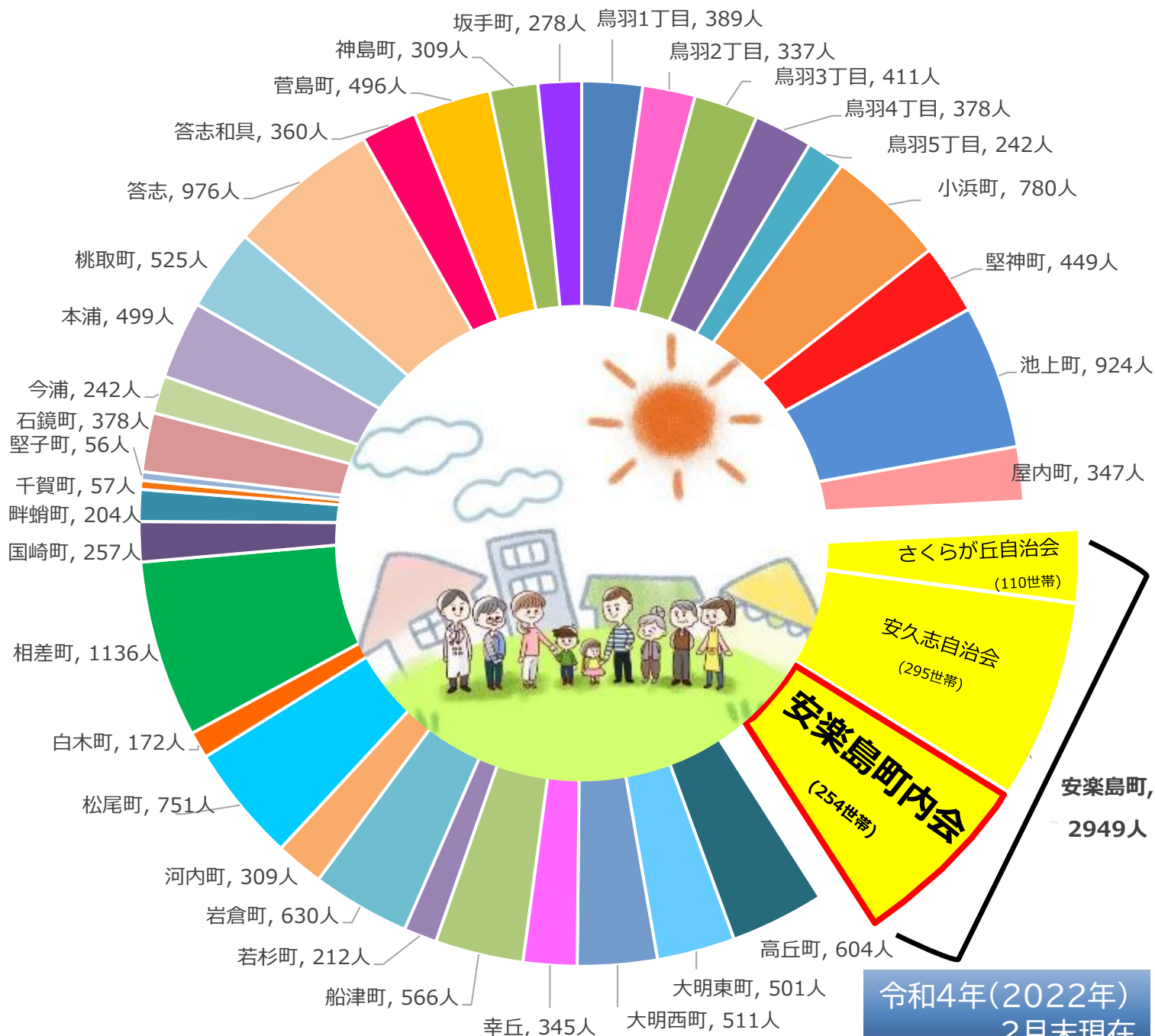


安楽島町内会

まちのカルテ



令和4年(2022年)
2月末現在

鳥羽市人口 : 17,559 人

* この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

くらしに役立つ情報を紹介!

【編集・発行】 社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、^{はちまるごまる}8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることにも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

町内会・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
安楽島防災マップ・・・・・・・・・・	3
町内のくらし／安楽島について・・・・・・・・	4
まちのグループ・・・・・・・・・・	5
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	11
つどいのマップ・・・・・・・・・・	13
生活情報・・・・・・・・・・	14
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・・	15
安楽島町内会の人口・世帯・・・・・・・・	16
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・・	17

町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



主な行事

毎月第2金曜日 協議会
(年間11回開催 公民館大会議室)
第1・第3水曜日 町内会事務所で
役員が執務(午後8時～9時まで)

4月 組長会議

自主防災会議

5月 定期総会

町内各種団体懇親会

9月 敬老会

10月 町民運動会

防災倉庫整備及び周辺の除草作業

11月 町民文化祭

安楽島公民館消防訓練

役員	《役員数 全13名》 会長： 傍島 寛 副会長： 2名 書記： 1名(副会長兼務) 会計： 1名(副会長兼務) 監事： 2名 協議員： 10名(書記、会計含む)
任期	任期2年
組数	組数：26組
加入状況	加入世帯：約95%（約220世帯）
活動内容	役員会 町民連絡会の中で実施 (毎月第2・第4水曜日)
周知方法	広報誌 年2、3回(安楽島町内会だより) 毎月の広報類は婦人会へ委託し、 仕分け作業を担っています 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板 1回/月 掲示板 3箇所
防災組織	自主防災会(消防団も加入)

安楽島防災マップ

- 凡例
- = 高台
 - = 消火栓
 - = 防災倉庫
 - ★ = 避難誘導灯
 - 🔑 = 防災倉庫カギ預け宅



細田防災倉庫



大潟防災倉庫



てんぐ山防災倉庫



防災マップ



タウンウォッチングの様子

町内の くらし



安楽島について

鳥羽湾の南部に突出した半島に位置する。明治22年～昭和29年は加茂村の大字名だった。昭和29年～現在の鳥羽市の町名。宅地造成により地内の一部が昭和51年高丘町に、同56年大明東町、大明西町となる。

(「角川日本地名大辞典 24 三重県」角川書店より)



まちのグループ

安楽島氏子会

満留山神社と伊射波神社を護持し守っていく会。月1回以上役員が境内及び参道の整備をしています。

伊射波神社は全国に百八ある一の宮の一社で、全国津々浦々の参拝者がみえています。縁結びの神様として、若い女性の参拝が目立つようになりました。



主な活動

- ・ 明神祭
- ・ 勤労感謝祭・大漁祈願祭
- ・ 元旦祭
- ・ 建国記念祭
- ・ 天王祭宵宮演芸会
- ・ しめ縄作り
- ・ 弓立ち神事
- ・ 厄除祈願祭
- ・ 天王祭式典
- ・ 大祓祭
- ・ 成人式
- ・ 奉仕作業
- ・ 初宮、七五三神事

傳法院護持会 / 梅花講

傳法院の檀家の皆様が構成している会です。

活動の内容は菩提寺である傳法院の布教と護持を目的にしています。

最近は葬儀がお寺ではなく葬儀会館を使用する事が多くなっていますので、お寺に人が集まる事が少なくなっていますので、町内の皆様が集まれる場を作ろうと昨年から他のグループと連携して「お寺 de マルシェ」を開催しています。皆んなが楽しんで集まれる場所にしていきたいと考えています。

役員は全員で7名で1期4年任期です。

曹洞宗三重梅花観音第三十八番霊場にもなっておりますので、お参り頂いた方には御朱印も発行しています。



主な活動

- ・ 護持会世話人会・花まつり準備
- ・ 夏の大掃除(寺・墓)
- ・ おんやれ船
- ・ 阿弥陀集め(秋)
- ・ 花まつり
- ・ 施食会
- ・ 年末大掃除
- ・ 阿弥陀持集め(春)
- ・ おんやれ船用稲刈り
- ・ 除夜祭
- ・ 夏経
- ・ おんやれ船製作
- ・ お寺 de マルシェ

鳥羽磯部漁業協同組合 安楽島支所

地元町内会等と漁協と親睦を深め合うことを目的としています。



主な活動

- ・ 天王祭櫓漕大会（7月第2日曜日）

2隻のサッパ船が7人の乗組員で櫓を漕ぎ、タイムを競うレース。

子ども向けに箱舟レースもある。

仮装もあり、ポイントをかせぐ楽しみもある。

消防団加茂分団第5部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



主な活動

- ・ 安楽島独自の夜回り
- ・ 台風時の警戒
- ・ 安楽島独自の井戸かえ

安楽島子ども会育成会

年間を通して、紙ステーション（第2・第4日曜）

令和2年、3年度はコロナ禍により、例年の活動ができない状況ですが、子どもたちの笑顔が出るようなことをやりたいと思います。

感染対策をして子どもたち、地域の方が少しでも一緒に活動が出来ればと思っています。



主な活動

- ・ 総会
- ・ 天王祭
- ・ ラジオ体操
- ・ ビーチクリーン
- ・ 夏季イベント
- ・ 町内盆踊り
- ・ 秋季イベント
- ・ 安楽島キッズ探検隊
- ・ 冬季イベント
- ・ 歓送迎会

盆踊り保存会

安楽島の盆踊りは音頭取りの生声に合わせてみんなが囃子(はやし)ながら踊る。笛太鼓などの楽器もなく、音楽はかけない。

江戸時代からの行事で鈴木主水、那須与一などの物語を口説きながら朝まで踊る。

この行事を19歳になった若い衆が寄付を集め、道路占用手続き関係団体への依頼、仮装踊りの懸賞準備、音頭取りなど全てを同級生で運営し、やり遂げて大人になる儀式。その年の若い衆を盆踊り「世話役」という。これをサポートするのが盆踊り保存会です。伝統ある行事なのでずっと続けています。



主な活動

- ・ 8月14日 盆踊り 音頭取りの生声に合わせてみんなが囃子ながら踊る
- ・ 8月15日 盆踊り 音頭取りの生声に合わせてみんなが囃子ながら踊る
- ・ 8月16日 盆踊り 音頭取りの生声に合わせてみんなが囃子ながら踊る、仮装踊り(懸賞踊り)

安楽島老人クラブ パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。



主な活動

- ・ 春季グランドゴルフ
- ・ 健康体操、カラオケ（コロナ禍で自粛中）、レクリエーションゲーム大会
- ・ 駐車場管理
- ・ 秋季グランドゴルフ
- ・ 新年懇親会

安楽島婦人会

鳥羽市婦人会連絡協議会が解散し、メンバーも高齢化していますが、時代に合った形で存続できるよう日々工夫を重ね活動してます。



主な活動

- ・ 親睦旅行
- ・ 町民運動会計画
- ・ お食事会（慰労会）
- ・ 浜掃除、天王祭
- ・ お寺 de マルシェ（手伝い）
- ・ 広報仕分け
- ・ 敬老会
- ・ 町民文化祭作品出店
- ・ 公民館清掃

むつみ会

豊かな農村社会を目指し、生活改善及び農業経営に関する知識・技術向上のために活動を行っています。



主な活動

- ・リサイクル当番(毎月)
- ・みそ仕込み(1月)

あらしま新鮮組



安楽島の良さをもっと多くの人に知ってもらいたい！と、地元の漁師・海女・農家・スーパーなどの有志が連携して結成したグループ。地元の海の幸や山の幸を販売する朝市を毎月第2・4日曜日に安楽島地区の漁協前で開催しています。



安楽島歴史探訪会

忘れられ、消え行く安楽島の歴史を掘り起こし、後世に繋いでいくことを目指し活動しています。



発見した鳥羽城主九鬼家、内藤家、稲垣家の家紋入り役瓦



九鬼左三つ巴



内藤下り藤



稲垣抱き茗荷

家紋入りの現形の残っている役瓦は、鳥羽城の資料として貴重なものです。

鳥羽市教育委員会 豊田氏

どーどいの会



安楽島保育所跡を有効活用するために意見交換会を開いたのが発足のきっかけ。メンバーは40代～70代中心で、安楽島を好きな方々が集まっています。学生さんや主婦など誰でも参加できます。

この団体の目的は「地域にある団体を数珠のようにつなげていく」が役割だと思っています。これからどーどいはいろんな団体をつなげて楽しんでいきます。みなさんも一緒にいかかでしょうか。

主な活動

- ・ 昔の遊びを教えてもらおう！
やってみよう！
- ・ セタ祭り
- ・ 昔の遊びで遊ぼう
- ・ 昔・安楽島写真展、小さな花火大会
- ・ お月見会
- ・ お寺 de マルシェ
- ・ たき火の会



毎月15日午後7時～9時まで、安楽島公民館に集まり、現在・過去・未来について話しをしています。
誰でも参加でき、いつ来てもいつ帰っても良い寄り合いです。興味のある方はご参加ください♪

どーどいポイント

けいじさんのテープアートによる「けいじばん」は安楽島入り口に位置し、みんなが見えるように紙リサイクルステーションが「けいじばん」となっています。

イベントなどの周知をテープアートでデザインし、安楽島の魅力になっています。



暮らしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

安楽島民生委員：鈴木 矯子 TEL：0599-25-5832
浦口 久子 TEL：0599-25-5328



鈴木さん

幼児からお年寄りまで常に見守り、声かけしています。
困ったことがあれば相談してください。あなたに寄り添う民生委員・児童委員です。

主な活動

・高齢者や障がい者、児童の見守りなど住民の生活状態を必要に応じ適切に把握するほか、生活に関する相談に応じています。



浦口さん

主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子
問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

主な活動

・学校訪問や放課後児童クラブ・放課後子供教室等の活動への参加を通じて、子どもの課題把握に努めています。また、各関係機関と連携を図りながら、地域の子どもたちや子育て家庭の見守りや支えあう気運づくりに取り組みます。



地域福祉推進員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の中で、高齢者、障がい者、子育て中の親子等で援助を必要とする本人や家族に対して、隣近所に住む者として良き相談相手となるとともに、民生委員児童委員や自治会等の住民組織と連携を取りつつ、福祉のまちづくりを進めていく地域福祉の推進役です。鳥羽市内で令和3年4月現在30名の推進員が活動しています。



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

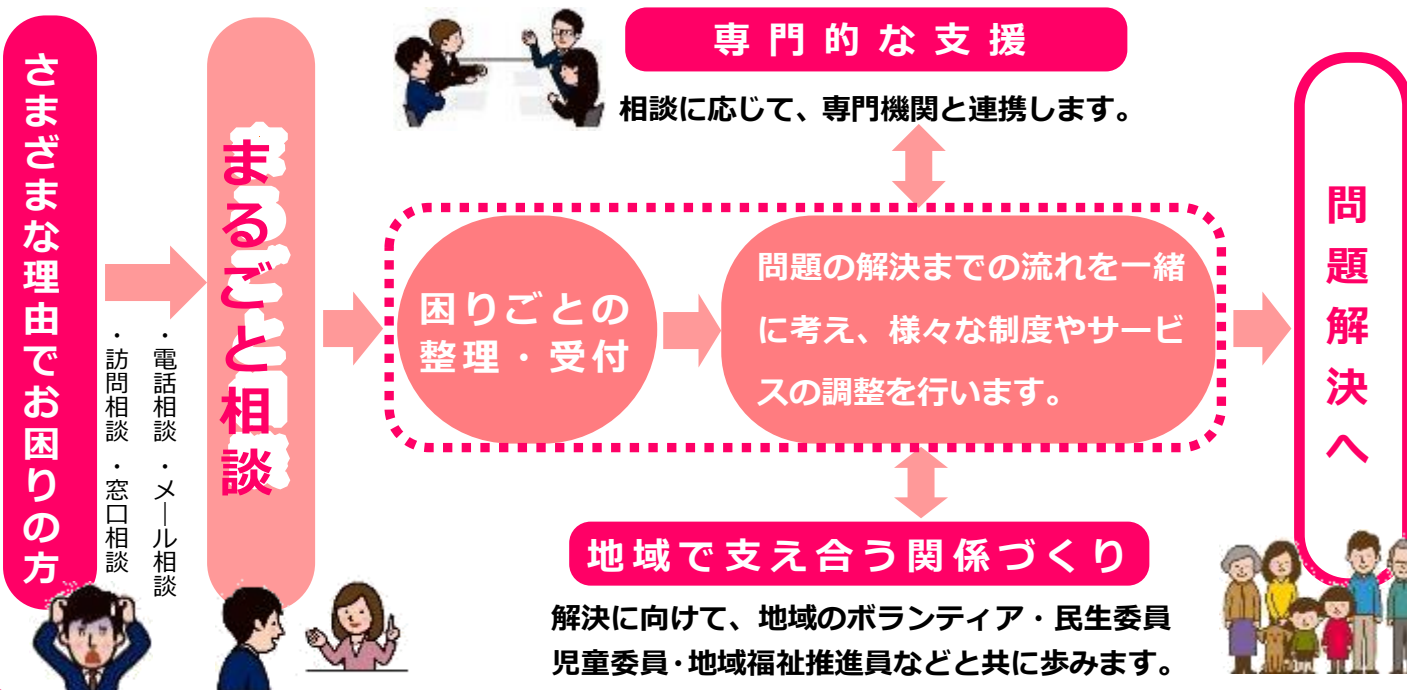


こんなお困りごとはありませんか？

- ☐ 近所の人様子が心配
- ☐ 誰ともつながりがなくてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- ☐ モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- ☐ 福祉の相談先がいろいろあって分からない
- ☐ 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのか分からない
- ☐ ボランティアのことはどこに相談したら良いのか分からない
- ☐ からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ☐ 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- ☐ 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのか分からない
- ☐ 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方が分からない など



相談支援の流れについて



つどいのマップ

地域の方が集える場所をマップにしました♪



生活情報

生活

- 食料品などの店
 - ・安楽島フードセンター：9：00～20：00 日曜定休日
 - ・あらしま朝市：毎月第2・4日曜開催
8：00～10：00 安楽島漁港前
- 理容・美容店
 - ・伊藤理容 ・金子理容店 ・ユキ工美容室
- 食事処
 - ・鳥羽風土 ・Ciao チャオ ・蔵・酒・歌処
 - ・季節料理 馳走 ・食堂 あ un
- 車修理・自動車整備
 - ・カーサービス沖
- 電気屋
 - ・セイリキ家電 ・竹野電気商会
- 移動販売
 - ・とくし丸（ぎゅうとら）：火曜日 12:40～13:20
安楽島舞台前
 - ・肉のひき田：月曜・木曜
 - ・岡村豆腐

公共交通機関

- 三重交通かもめバス

宿泊施設

- ホテル・旅館
 - ・浜辺の温泉宿 かめや
 - ・活魚料理 弁天
 - ・エクシブ鳥羽本館・エクシブ鳥羽別邸

教育機関

- 保育所 安楽島保育所
- 小学校 鳥羽市立安楽島小学校
- 中学校 鳥羽市立鳥羽東中学校
- 高等学校 鳥羽高等学校

避難所

- 津波避難場所 てんぐ山
安楽島小学校 3 階
- 風水害避難場所
 - 洪水/高潮：安楽島公民会 2 階
安楽島小学校
 - 土砂：安楽島公民館 2 階
安楽島小学校
 - 指定避難所：安楽島公民館 2 階
安楽島小学校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(火、金)、金属類 月 1 回 、リサイクル、紙・プラ 月 1～3 回

安楽島共同墓地について

お墓は永代使用として、墓地の一区画を親子代々に渡し、墓としての使用が認められています。借地使用のため、土地の所有権はありません。墓地の新築や改装、名義変更など墓地に関することは、墓地管理者、町内会長に届けをしてください。

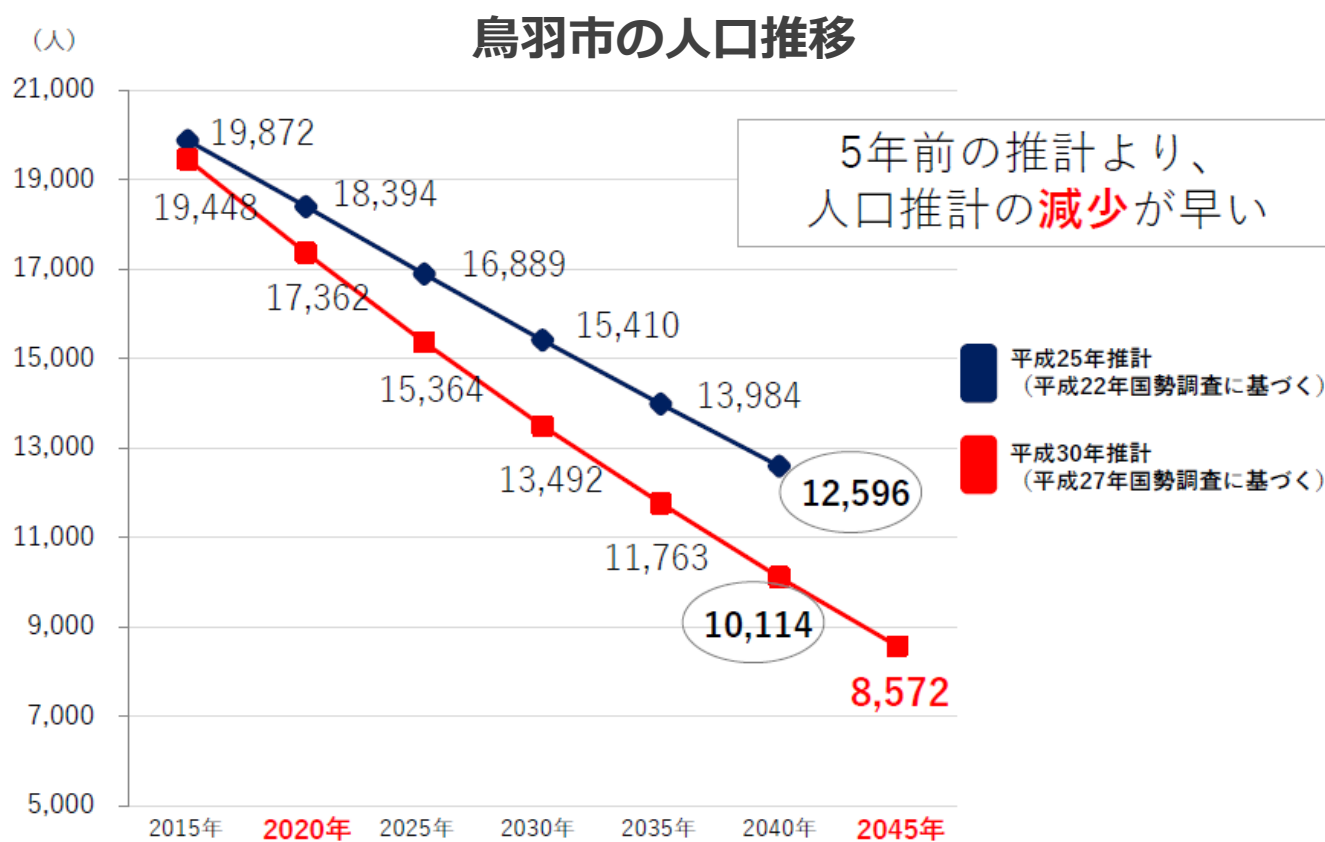
近年、お墓を引き継ぐ家族がいない、また、墓地を管理する親族がいないため、墓じまいをして、永代供養に改葬して墓地を返納する方が全国的に増えてきています。

墓じまいについては、町内会長、傳法院住職におたずねください。

人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	高齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
鳥羽市全体 17,559 人	1,514 人	9,037 人	7,008 人	8,286 世帯	39.9%

(住民基本台帳 令和4年2月末現在)



国立社会保障・人口問題研究所: 日本の地域別将来推計人口(平成30年5月16日オンライン)
 平成25年推計(2013年) <http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp>
 平成30年推計(2018年) <http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/t-page.asp>

(鳥羽市資料)

5

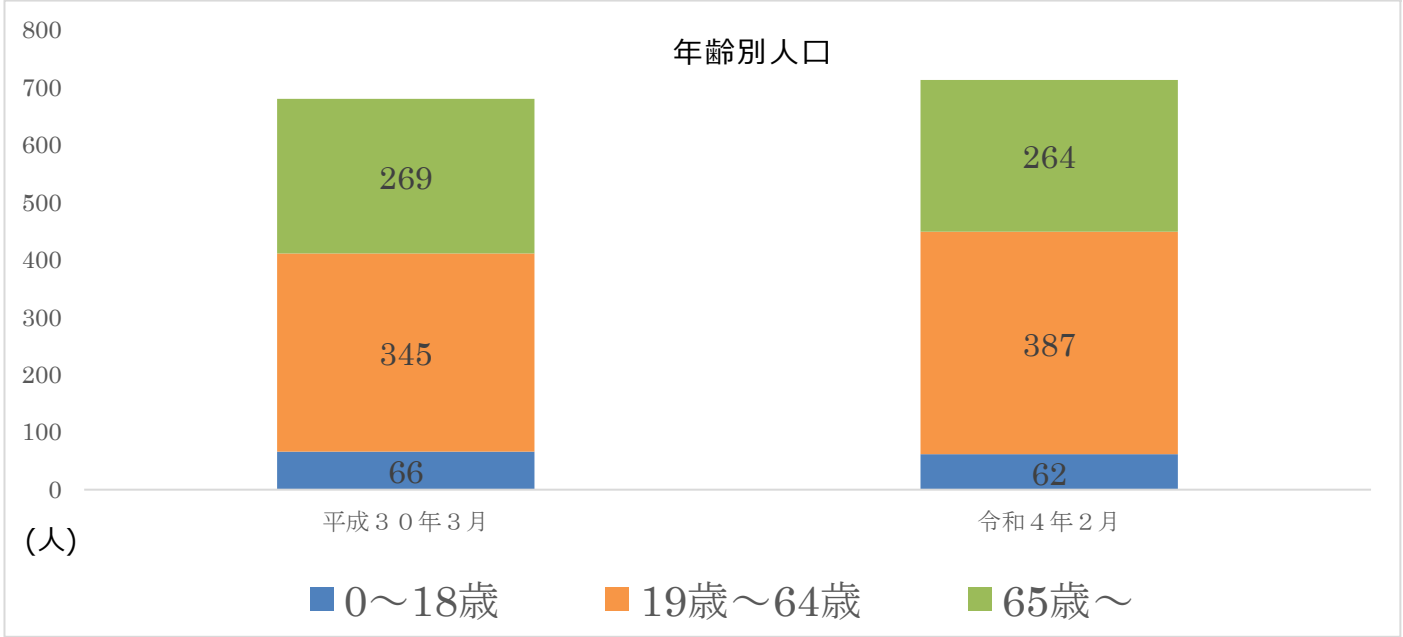
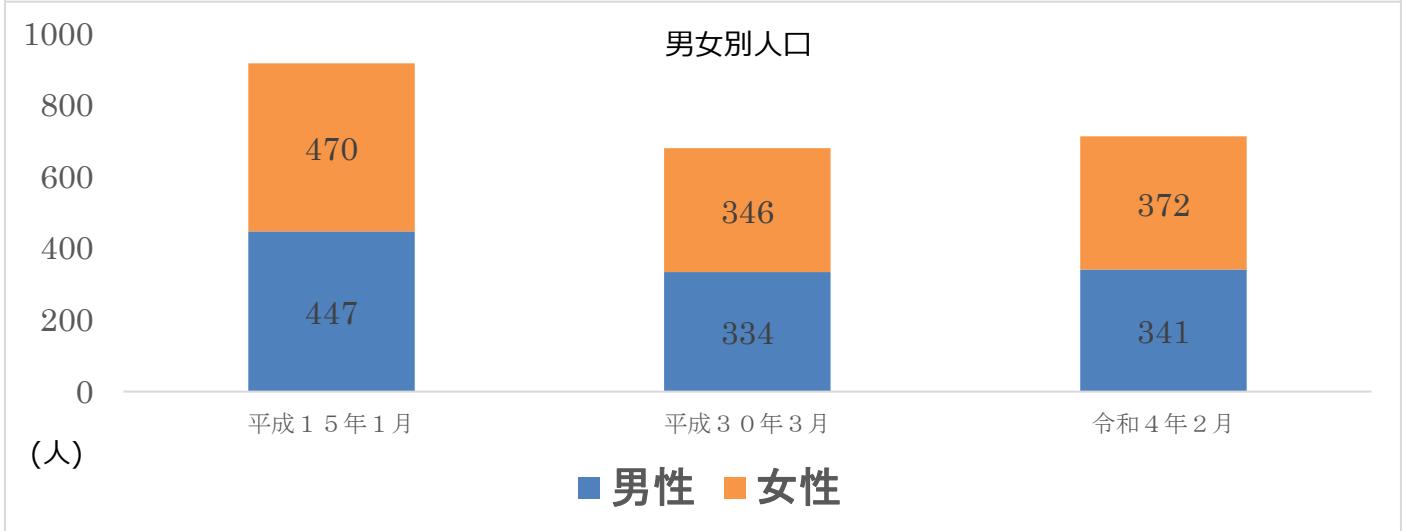
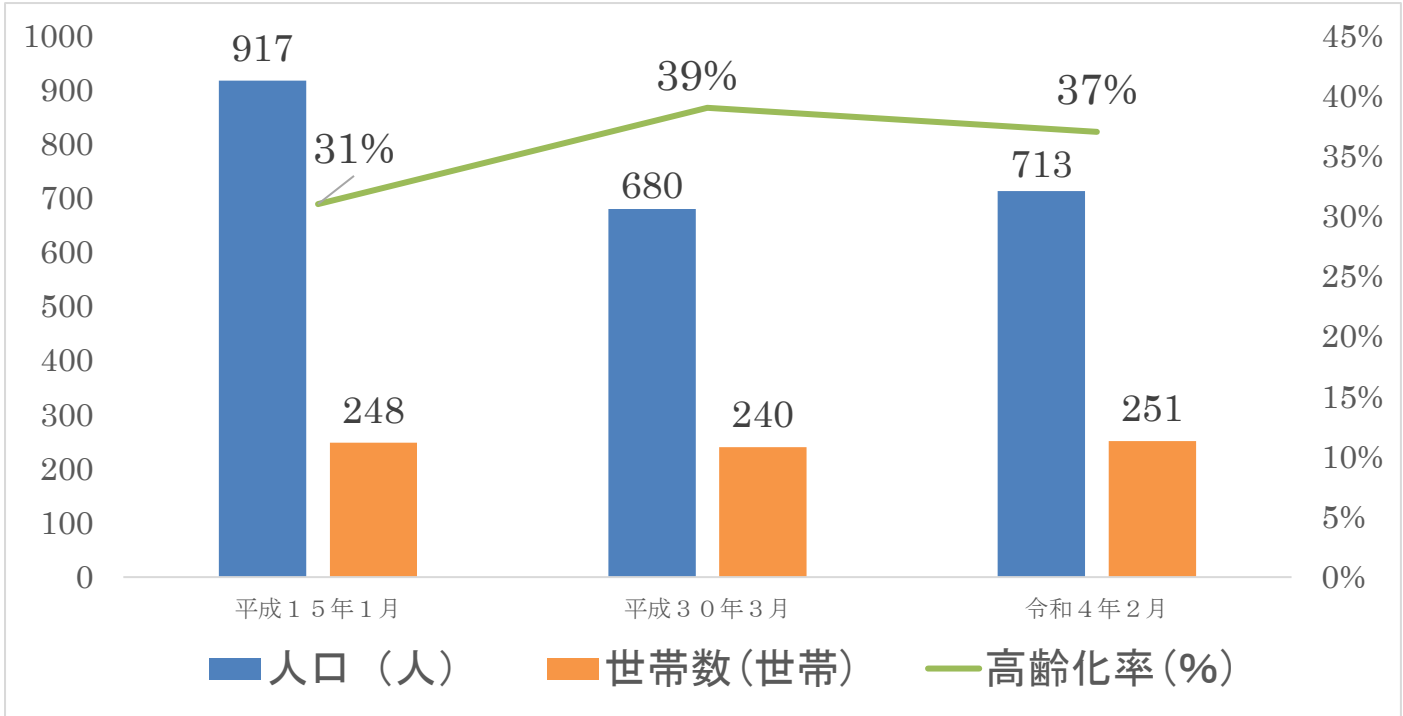
鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大切です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。



安楽島町内会の人口・世帯



まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク（地域福祉懇談会）を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？

☆プログラム内容☆

- ① 【講演】地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク



まちトークの様子

自治会や子ども会、PTA、民生委員・児童委員、市民活動団体、事業者、学生など、様々な方が参加し、地域の魅力や課題について話し合います。

地域の人たちが顔見知りになり、ゆるやかにつながることで、地域の課題解決ができるまちづくりをすすめています。

グループごとに1つのテーマで話し合う、楽しいワークショップです！

まちの魅力や地域のことをもっと知りたい、いろんな人とつながりたい、地域の為に何かしたい、居場所を作りたいという方、ぜひご参加ください。申込お待ちしております！

まちトークの申し込みは鳥羽市社会福祉協議会までどうぞ！



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



公式Instagram



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2022年4月22日



お問い合わせ：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内
TEL:0599-25-1188 FAX:0599-25-1117 mail:soumu@toba-shakyo.or.jp